

新春特別対談

町長×議長



田中 清高 町長



竹内 卓美 議長

「挑戦の蹄音—夢ある未来へ向けて—」をテーマに、
町長と議長がこれからの阿久比の未来を語ります。



今年は午年

1 阿久比駅前

町長：阿久比駅は特急も停車する便利な駅ですが、「駅の周りには何もない」という声もありますよね。だから、商業施設を誘致したり、アクセスを良くしたり、西側の市街化区域編入などの問題を解決して、駅を中心に阿久比町が発展してほしいですね。人が集まる場所になれば、町全体ももっと元気になると思うんです。

宿泊施設なんかができるば、名古屋やセントレアへのアクセスの良さを生かせますし、観光客や出張の人にも寄ってもらえるかもしれません。阿久比町って歴史ある資源が多いので、そんな魅力を見てもらう機会にもつながると思うんですよ。「阿久比にも立ち寄ってみよう」と思ってもらえる町にしたいですね。

議長：ぜひ、実現させてください。併せて「住む場所」も考えてほしいです。働く場所が町内にあって、そのまま町に住んでもらえたら、定住人口も増えます。駅前っていうと商業のイメージが強いんですけど、議会としては「住まい」まで含めたまちづくりを大事にしたいです。

住宅用地の確保は町の課題ですし、商業・住宅・公共のバランスが大切だと思っています。

町長：たしかに駅の近くに住めるって魅力的ですね。市街化区域の問題など課題はありますけど、できることから進めて、商業地と住宅地をバランスよく整備していきたいです。

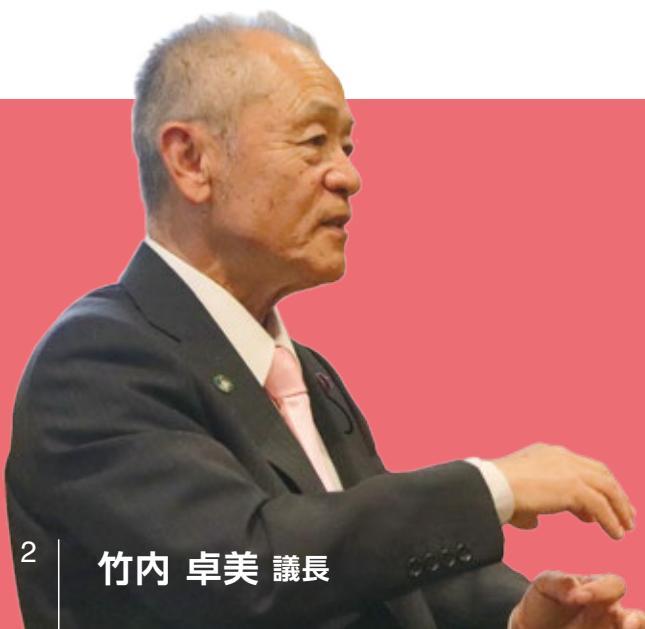
議長：町民が集まって、にぎわいを感じられる場所になってほしいですね。

2 企業誘致

町長：愛知県といえば自動車産業なので、そのような企業が来てくれたらうれしいですね。あと、食品関係も増えるといいなと思っています。ふるさと納税の返礼品にもなりますし、町の魅力にもつながります。

議長：物流関係もいいですよね。セントレアに近いし、津波のリスクも低いし、地の利があります。何でも誘致するんじゃなくて、阿久比町に合う企業を見極めることが大事だと思っています。

それと、自然の豊かさや農業も大切にしたいですね。農業・工業・商業がバランスよく支え合う町が理想だと思っています。



阿久比駅前

特急も停車する、便利な町の玄関口です。駅前をより多くの人が集う賑わいのある空間にするため、現在さまざまな構想を進めています。



企業誘致

町内には自動車関連企業や、QRコードを開発した情報開発企業など多様な産業が集まり、阿久比町の発展を支えています。さらに活気あるまちを目指し、企業誘致に力を入れていきます。